



◆◆◆◆ 伊勢市国際交流協会 ◆◆◆◆

-Ise International Exchange Association-



事務局 〒516-8601 伊勢市岩渕1-7-29 伊勢市役所本館2階 市民交流課内
TEL 0596-21-5549 / FAX 0596-21-5642 / E-mail kouryu@city.ise.mie.jp (担当:長岡、中村、村山)

通信 令和2年 12月号

12月の予定

- 1、8、15、22日(火)日本語教室(昼) 10:00~11:30@いせ市民活動センター
- 3、10、17、24日(木)日本語教室(夜) 19:00~20:30@いせ市民活動センター
- 6、13、20、27日(日)日本語教室(昼) 10:00~11:30@いせ市民活動センター

令和2年度臨時総会結果について



12月4日(金)に総会(書面決議)の回答を締め切らせていただきました。
ご回答ありがとうございました。議決結果がまとまり次第、みなさんへご報告いたします。

第3回事業委員会を開催します

1月以降の協会事業について、話し合いたいと考えています。
みなさんのご意見をお伺いしたいので、是非、ご参加ください。
参加される方は12月10日(木)までにメール又はお電話でご連絡ください。



- 1 日時 12月11日(金) 19:00~21:00
- 2 場所 伊勢市役所本庁 東館5階 5-4会議室

外国人をよくみかける場所、ご存知ですか？

コロナ禍において、外国人は日本人より、情報不足になりやすくなっています。
そこで、今後の情報発信に活かしていきたいので、みなさんがよく外国人の方をみかける場所<最寄りのスーパ―や飲食店など>の情報をご存知であれば、事務局までご連絡ください。

♪みんなで知ろう国際交流・多文化共生♪

みなさん、こんにちは！新型コロナウイルス感染症がまた広がりをみせ、不安な日々が続いていると思います。

そのような中、事務局では少しでもみなさんに国際交流や多文化共生について理解してもらおうと様々な特集を組んでいます。

今回は伊勢市国際交流協会と関わり合いのある外国人の方に「日常について(日本で住んで感じる事、考えている事)」をテーマにエッセイを書いていただきました。

今後、3回にわたり、通信にエッセイを掲載していきます。

第1回目として、例年、協会の外国語講座(中国語・韓国語)の講師を務めていただいている李 星華(り せいか)さんを書いていただきました。(エッセイは裏面に掲載)

【李 星華さんプロフィール】



出身:中国

来日した理由:日本の文化に興味があり、来日しました。

経歴:2009年に来日

現在は、市内で中国語・韓国語教室を経営

佛教大学文学部に在籍中

ひとこと:日本と中国の文化を理解し、両国の懸け橋になりたいと思っています。



日本で子育てをして

り せい か
李 星華

日本に来て出産をし、二人の娘のママとして子育てをして今年11年目になります。出産した当時、私は自分の子供を中国で育てるかそれとも日本で育てるかという問題でだいぶ悩みました。なぜかという、多くの在日中国人家庭は中国の親に子供をみてもらい、自分たちは(夫婦とも)日本で働き、子供と離れて生活をしていたからです。

核家族化が進んでいる日本では、子育てで親の世話になることもあるが、ほとんどの夫婦は親から自立して子供を育てているのが多いです。つまり、日本では「自立」というイメージが強いです。私はその「自立」ということにあこがれ、親の厚意を断って、日本流の子育てを自分でしようと決心しました。

しかし、子育ては簡単なものではなかったです。いつも子供のことを最優先に考え、ミルクを与え、おむつ替え、お風呂、予防接種など24時間体制で私の生活は子供を中心に回っていました。

それだけではありませんでした。子供らが幼稚園に入ってから、友達作り、そこの生活に慣れているかどうか、また外国人の子供たちへの差別はないかなどにも心配しました。周りに同じ年齢の子供を育てる外国人の知り合いもいなかったし、主人は単身赴任だったので、自分の悩みを相談することもできず困っていました。

幸い、子供たちの友達のママが声をかけてくれたおかげで、私も相談相手ができ、子供達も楽しい園生活を送り、小学校へ上がってからたくさんの友達ができてすくすく成長しています。子育ては苦勞と楽しみが伴って、私自身も子供たちと一緒に成長し、かけがえのない思い出をたくさん作りました。

そして、子育てを通して同世代の親達とのつながりもできて、私自身も日本の社会になじんでいくことができました。

子供たちが二人とも小学生に入り、自分にもだんだん余裕ができたので、3年前から地元で中国語と韓国語を教える講師の仕事を始めました。そして、日本で教職に就こうと日本の大学に入り、来年は卒業する予定です。

私は日本で子育てと仕事を両立できるママ、そして子供たちと一緒に成長できるママになることを目指して今日も頑張っています。



伊勢市国際交流協会 HP



いせ日本語教室 Facebook

